

2022年7月13日 短期大学部自己点検・評価委員会

2022年7月21日 大学評価委員会

2022年7月23日 理 事 会

2021年度 関西外国語大学短期大学部 自己点検・評価活動まとめ

短期大学部 自己点検・評価委員会

2021年度は、新型コロナウイルス感染症（以下「新型コロナ」とする）による危機に対し理事長のリーダーシップの下、全学を挙げて適切な学生支援を行うとともに、教学マネジメントWG、KGCFD研修会等全学的な活動の活性化を通じ、学習者本位の教育実現や短期大学部のブランド力強化に向けた必要な改善・向上が図られた。

自己点検・評価活動にあつては、「2021（令和3）年度 事業計画」に掲げた以下13項目にわたる全学的課題も踏まえ、各部局において設定した課題の進捗に対し自己点検・評価を実施した。

ここに、2021年度の関西外国語大学短期大学部 自己点検・評価活動まとめとして、短期大学部、各委員会・センター・研究所、事務部門からの報告を集約した内容を報告する。

<2021（令和3）年度 事業計画（抜粋）>

- (1) 新型コロナ対応—逆境は改革の好機—
- (2) 「関西外国語大学 ビジョン・中期計画」の推進
- (3) 組織の更なる改革
- (4) 学修者本位の教育の質向上
—どこでも生きていける“逞しく品格ある人物の育成”—
- (5) 国際交流改革の推進
—学生の個性を活かすオンリーワンの国際教育と多様な留学—
- (6) 学修生活支援体制の整備
—学生ファーストの視点—
- (7) 校地・校舎の整備
- (8) 広報戦略の見直し
- (9) 就職支援強化による出口保証
- (10) 利用者サービスの向上、及び事務効率化のため、引き続き情報環境整備
- (11) 社会貢献・連携
- (12) 株式会社関西外大 ICC の事業活発化
- (13) 同窓会の活動を支援し、志願者増加と就職先拡充

<2021 年度の短期大学部等における課題に対する取組み（概要）>

部局別自己点検・評価委員会から報告された 2021 年度の短期大学部等における設定課題に対する実施状況等の状況は、次の通り。

○短期大学部

- ・ LMS (Blackboard 及び Cloud Campus) の併用による効果的なオンライン授業実施
- ・ IEP をサービ斯拉ーニングと連携して実施することで、学生の問題解決能力や学習の動機付け等に一定の成果を得る
- ・ Midsummer Ceremony 等コロナ禍における短大生の仲間・居場所づくりの推進
- ・ 教学マネジメント WG 発足による内部質保証システム構築等教学マネジメント強化
- ・ 教学マネジメント WG のイニシアティブの下、新学修ルーブリックの作成等質的向上

○各委員会

- ・ 大学入学共通テストの新たな利用入試に向けた環境整備
- ・ コロナ禍での課外活動、学友会活動等支援、オンラインを活用した学生相談機能充実
- ・ SDGs をテーマとした海外協定校とのオンラインプログラムのシリーズ化による学生の関心向上
- ・ 海外協定校とのオンラインを通じた情報交換等の充実による職員の意識改革の促進
- ・ 編入学ガイダンス等編入学希望者への集中的な対策実施により、本学・他大学者数が昨年度比増加
- ・ KGCBCFD 研修会において、新学修ルーブリックの作成に着手し、DP 達成のための学生に獲得させたい能力の検討を推進

○研究所、センター

- ・ 「Learning Village」に加え「KGU Conqueror」の実施による授業外学習の活性化
- ・ IRI 主催連続公開講座のハイブリッド形式開催により、過去最多の延べ視聴数を達成（同イベロアメリカ研究センター）
- ・ コロナ禍における教育実習代替措置、教員採用試験支援対策による実績の大幅増

○事務部門

- ・ ガバナンスコード策定等規程整備、事務効率化・システム化、マニュアル整備等実施
- ・ コロナ禍における社会連携の積極的な推進
- ・ 新学部・新学科設置に向けた人材確保及び教員採用
- ・ 業務効率化及び御殿山キャンパスとの一体運用を目的とした事務組織の改編
- ・ 職員研修制度充実（SD 活動、新人育成プログラム、オンライン研修対象の拡大）
- ・ 中宮キャンパス大規模改修工事、LED 照明活用、空調監視制御システム更新
- ・ Web ページのリニューアルによるコンテンツのカテゴリー化・重点化等効果的かつ機能的な情報発信を実現
- ・ 質保証システムの着実な運用、IR 活動の課題整理

【短期大学部】

- ・ オンライン支援ツールの定着並びにフロント業務 DX 化等 BPR の着実な推進
- ・ kintone を基幹とした各種プラグインのアプリ化による奨学金業務の効率化
- ・ コロナ禍における学生相談体制改善
- ・ 留学生派遣・受入に係るプロモーション強化による留学生別科ブランド力の向上
- ・ GLOBAL COMMONS 結—YUI—における RA 能力の向上施策推進
- ・ 梅田オフィスにおける機能的な便宜供与の実現、進路選択多様化に向けた活動充実
- ・ 編入・就職ガイダンス・業界研究会等のオンライン対応
- ・ 情報利用環境における更新リプレイス完了、情報セキュリティ関連規程整備、セキュリティ対策ツール試行運用開始
- ・ 研究活動支援強化（科研「若手研究」申請支援、科研申請支援サービス検討等）

以 上